

学 年 5年3組

氏 名 細川琥太郎

住 所 北佐久郡軽井沢町長倉3734

電 話 0267-45-5189

学校名 軽井沢中部小学校

メールアドレス 中山 33nakayama-atsushi@sakuedu.or.jp

題名 水と電気

本 文 20行程度

私たちの周りにはせいかつに便利な電気などがありますそのなかではインターネットやテレビ携帯電話通信機器などいろいろなものがあります。では電気とはなんでしょうか

私は最近、節電を心がけています。たとえばテレビなど見終わったらテレビを消しています。無駄な電気はつけないようにしてつけたとしてもちゃんと消すようにしています。そして私はこんなに無駄な電気があるということを知ってえーと思いました。じゃあ節電はどうやってやるのか「節電の仕方」というのを調べてみました。例えばエアコンの設定温度はなつは少し高めに、冬は少し下げると節約できます。冷房の設定温度を1度あげると約13パーセント。暖房の設定温度を1度下げると約10パーセントの節約になるといわれています。これをやっていけば一人でもけっこうなせつやくをすることができます。

この方法は今試せるのでぜひやってみたいです。 普段使用しない電化製品などのコンセントを抜いておく。またこんな方法があります。家電製品購入のときに待機電力が少ないか調べる（1ワット以下なら安心）。待機電力をスイッチつきコンセントなどでこまめに切る → コンセントから抜くより楽！出かけるときは、ブレーカーを落として出かける。 防災・防犯・冷蔵庫や金魚のエアなどは切れないように注意。 エアコン・ガス・灯油ファンヒーターなど暖房の設定温度は19～21℃に設定する → 1つ多く着込む → 消費エネルギーの軽減 → 節電効果大！ そして基本的に家族全員一つの部屋で一緒に過ごすようにする → 暖房機器の多重利用を抑制 → 節電効果絶大冬場のキッチンでの調理はIHよりガス、熱は暖房になる → 換気もそこそこで → 節電効果あり。扇風機で部屋の空気をかき回す → エアコンなどの負荷の軽減 → 節電効果あり。エアコンフィルターはこまめに掃除しよう → エアコンなどの負荷が軽減 → 節電効果あり。出かけるときはエアコンのブレーカーをおとす → 待機電力カット → 節電効果あり。部屋の出入口にノレンをつけると暖かい空気が室内から逃げにくい → 暖房機器の負担が軽くなる → 節電効果大

節電はここに書いていることやネットに書いてあることなどを心がけてやっていけば十分みんなできることがわかりました。これからもここに書いてあることやネットにあるものをちゃんとやって節電していきたいです